

เพื่อน กัน

ブアン・カン
(友達同士)

- 「日・タイ友好マングローブ植林 2003」が終わって -

タイ・マングローブ植林実行委員会
委員長 服部 達雄

今年の「日・タイ友好マングローブ植林」は、植林第1日、第2日とも天候に恵まれ、南国の太陽の下で植林および記念式典、日・タイ交流の全日程を予定どおり無事に終了することができました。総勢78名の参加をいただき、パンガ島のバントイ地区クラン村およびカライ地区チアン・マイ村において、現地の小中学生、村人たちと一緒に合計で約7万本のマングローブ苗を植林しました。

今年で私たちのタイでのボランティア植林がちょうど10周年(第10回目)を迎えたことから、第1日の植林は、私たちが最初(第1~3回)に植林に訪れた「バントイ地区」で行いました。マングローブ林の再生・保全への村をあげての長年月にわたる取り組みに対して「女王陛下の旗」が記念式典の冒頭に授与され、日・タイ友好マングローブ植林10周年を祝うに最高の贈り物となりました。

この10年間に、パンガ島6箇所、プーケット県1箇所、クラビ県3箇所、計10個所で植林を実施し、「10年で100万本のマングローブ植林」という私たちがこの活動を初めたときに掲げた目標を達成することができました。そして、日本からは延べ900名近くのボランティア参加をいただき、タイ地元の人々1万5千人と交流することができました。

前半の5年は順調に実施できましたが、後半の5年は、日本経済が減速し低金利となったことから活動資金の確保に大変苦しむことになり、そして、一昨年のNYでのテロ事件以来海外渡航が心配されるような事態が頻発して、昨年は直前まで実施が危ぶまれる状況でした。しかし、毎年全国から多数の参加をいただき、しかも多くのリピータの方々にも力添えをいただいたことにより今回の10周年記念植林を迎えることができました。ご参加いただいた皆様、ご支援いただいた方々に心から感謝申し上げます。

一年に2日間という短い植林日数で、ここで植える苗木の本数も僅かですが、それでもマングローブ林の保全へ向って地元の人々が自主的な取り組みを拡大してゆく契機となるものであることは確実です。現地の人々、生徒さん達にとって、日本人に初めて接しただけでなく、炎天下で私たちと一緒に汗を流しながら植林作業したことは一生忘れられない貴重な体験で、日本に対する親近感、高い関心を持つことになったのは確かです。私たちのささやかな活動が日本とタイ国との間の友好関係を深めるうえでの確かな歩みとなったものと考えます。

また、ここで参加者が一人が植えたマングローブはその人が日本において1年間に排出する二酸化炭素量のおよそ半分を今後20年間以上にわたって吸収し続けますので、私達の活動は地球温暖化防止のためにも大きな意義を持っております。このような小さな活動を着実に積み重ねてゆくことこそが地球環境問題を解決する本当の力への源となると考えます。

多くの皆様に参加いただき、タイ現地の人達の献身的サポートがあったおかげで、10周年を迎えることができました。地球環境問題の解決と日本とタイとの友好関係の増進のために有意義な成果を残すことができました。これを一つの区切りとして、私達実行委員一同決意を新たにして、これからの10年、第二フェーズの活動を組み立て、このボランティア植林活動を継続・発展させてゆきたいと考えております。今後とも皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。

実行委員の方々の周到な事前準備とタイ現地において班長、副班長をお願いした方々のご努力、そして何よりも日本から参加していただいたボランティアの皆様のご協力によって、全ての行事を無事故で終わることができました。ここにあらためてお礼申し上げます。

「日・タイ友好マングローブ植林 2003」記念式典

11/29 バントイ地区クラン村での記念式典の冒頭に「女王陛下」、「皇太子」および「王女」の旗が村に下賜された。



挨拶されるバンガ県知事
Mr. Samacha Pothavorn



海洋・沿岸資源庁長官 Dr.Maitree Duangsawatdee
(タイ国におけるマングローブ植林・保全の主管官庁)
タイ・マングローブ保全連合代表 Dr. Sanit Aksornkoae
(タイ NGO : TUMUREC)



11/30 カライ地区チアン・マイ村での記念式典。全員で合唱し、日・タイ交流をしめくくった。

「日・タイ友好マングローブ植林」の実施場所（1994年～2003年）



平成6年～15年（1994年～2003年）10年間の実績

植林地地点数：パンガ県	6ヶ所	日本からの参加者（延べ）：	876名
クラビ県	3ヶ所	[内訳] 1回参加	368名
プーケット県	1ヶ所	2回参加	67名
植林面積（累計）：	210ヘクタール	3回参加	26名
植林木数（累計）：	97万本	4回参加	17名
		5回参加	7名
		6回参加	10名
		7回参加	6名
		8回参加	8名
		9回参加	3名
		（計）	512名

[2003 年日本からの参加者の構成]

合計人数	78名	年齢	10代	1名	職業	学生	12名
性別	男		20代	15名		会社員等	43名
	女		30代	15名		なし	9名
新/再	新規参加	25名	40代	7名		主婦	13名
	リピータ	53名	50代	22名		幼児	1名
出発空港	成田	53名	60代	15名			
	関西	10名	70代	2名			
	福岡	15名	幼児	1名			

<< 2003 年を振り返って >>

植林が終わって、間もなく1ヶ月になろうとしています。みなさま、すっかり日本での日常に復帰なさっていることと思います。寒い冬の懐かしさに戻ると、ふと、タイでの日々が夢のように思い出されてきます。強い陽射しも、マングローブの緑の葉陰も、泥んこの植林地も、子どもたちの笑顔も、みんな懐かしい。

今年の植林も無事に終了することができました。みなさま、ひとりひとりのお心遣いにご協力のおかげです。心から感謝しています。

今年は10周年ということもあり、準備段階からさまざまなことがありました。バントイ村でパーティをしていただくだけでも大変なことなのに、女王陛下から旗をいただけることになったと聞いた時は、いったいどうなるのだろうと思いましたが、無事にセレモニーも終わることができ、ほっとしました。

リピーターの方にも久しぶりだった泥地は、みなさまの御注意のたまもので、それほど多くの座礁者も出なかったようです。これにも感謝しております。

その他にも、96年の植林地に久しぶりに足を踏み入れ、その生長ぶりを身近に見ることができたり、初めての方にも、当時の参加者の方にも、貴重な機会だったのではないかと思います。

2003年のトピックスとしては、東京海上火災保険(株)のマリンギャラリーのオープンに合わせて、展示を行なったほか、10月には中野区環境リサイクルプラザにて、10周年を記念して、植林の報告会を行なわせていただきました。この時には、いつもタイを訪問して歓待を受けるだけでなく、ぜひ日本でも歓待をしないと、初めてタイ側担当者とタイの植林地の住人をご招待することができました。相互の交流がはかれたことは、まさに10年間の活動の集大成であったと思っています。ご協力くださいましたみなさまに、この場をお借りして、あらためて御礼申し上げます。

これで、かれこれ9年連続して参加させていただきました。毎年毎年、似たようなくりかえしのようではありますが、それぞれ違う新しい場所で、いろいろな発見や出会いがあります。今年は懐かしい最初の植林地ではありましたが、やはり初めての場所でした。これからあの場所に、どんな木が育っていくのか、どんなふう姿を変えていくのかと想像してみると、寒い日本にいても暖かな思いが湧いてきます。

みなさまは、どんな体験・お気持ちをもたれたのでしょうか?ぜひ、みなさまの体験をお聞かせいただければと思っています。

最後になりましたが、植林中は本当にお世話になりました。いろいろと至らないところがあり、ご迷惑やご心配をおかけいたしました。それを補っていただきましたこと、心から感謝しています。

どうも、ありがとうございました。

三枝信子

発行日：平成15年12月25日

発行者：服部達雄(タイ・マングローブ植林実行委員会・委員長)

編集者：三枝信子、山崎量子、林 豊(同 編集委員会)

Web版編集：竹村 登(同 編集委員会) <http://www.mangrove.gr.jp>

「日・タイ友好マングローブ植林 2003」参加者へ

感想文のお願い

すでにタイ現地での結団式の際にお願いしましたが、「感想文」の執筆をお願いします。私達が行った植林活動と一緒に「実施報告書」にまとめ、参加者と支援いただいた方々、関係機関へ配布させていただきます。

提出期限を年明け(2004年1月10日)まで延長しますので、是非ご提出くださるようお願い致します。

[感想文執筆要領]

- (1) 一人・一編(500~1,000字程度)
- (2) 横書き。
(形式は自由です。標題を付けていただいても結構です。)
(手書き、ワープロ打ちのどちらでもOKです。)
- (3) 原稿送付先：
郵送、F a x、E-Mail のいずれかにより、下記へお送り願います。

E-mail (「テキスト形式」でお願いします。)

- (4) 原稿提出期限：「2004年1月10日(土)」

< 2003年タイ植林アルバム >

「竹村登」さん(第3班班長、実行委員)が今年のタイ植林の写真を下記のホームページおよびWebサイト(2004年6月までの期間限定)で公開してくださっています。ご覧ください。

<http://www.mangrove.gr.jp>

<http://www.photohighway.co.jp/AlbumTop.asp?key=1414839&un=1060&m=0>

